

## I. 事業評価総括表（令和4年度）

（単位：円）

番号	交付対象事業の名称	国の経済対策との関係	交付金事業に要した経費	交付金充当額
1	社会福祉協議会補助金	③-I-4. 事業者への支援	40,900,000	37,179,000
2	高齢者等タクシー料金助成事業	③-II-1. 安全・安心を確保した社会経済活動の再開	11,058,080	10,052,000
3	鏡野町大学生等生活応援給付金給付事業	③-I-5. 生活・暮らしへの支援	12,540,000	11,399,000
4	健康の町かがみのファン創出事業	③-III-2. 地方を活性化し、世界とつながる「デジタル田園都市国家構想」	5,785,000	5,259,000
5	地域特産物振興事業補助金	③-III-2. 地方を活性化し、世界とつながる「デジタル田園都市国家構想」	4,859,500	4,417,000
6	起業支援事業	③-III-2. 地方を活性化し、世界とつながる「デジタル田園都市国家構想」	7,088,000	6,443,000
7	新規就農奨励事業	③-III-2. 地方を活性化し、世界とつながる「デジタル田園都市国家構想」	2,100,000	1,909,000
8	恩原高原スキー場臨時管理事業	③-III-2. 地方を活性化し、世界とつながる「デジタル田園都市国家構想」	37,131,600	33,752,000
9	がん検診等事業	③-I-3. 感染防止策の徹底	7,927,691	7,199,000
10	インフルエンザワクチン接種事業	③-I-2. ワクチン接種の促進、検査の環境整備、治療薬の確保	17,850,670	16,226,000
11	RPA及びAI-OCR推進事業	③-III-2. 地方を活性化し、世界とつながる「デジタル田園都市国家構想」	3,113,000	2,830,000
12	ICT支援員及びスクールソーシャルワーカー配置事業	③-III-2. 地方を活性化し、世界とつながる「デジタル田園都市国家構想」	8,659,200	7,871,000
13	中学校スクールバス過密対策運行事業	③-I-3. 感染防止策の徹底	5,544,000	5,039,000
14	防水屋外用AED設置事業	③-I-3. 感染防止策の徹底	2,562,296	2,329,000
15	小中学校情報機器整備事業費	③-III-2. 地方を活性化し、世界とつながる「デジタル田園都市国家構想」	2,319,460	2,108,000
16	防犯カメラ設置事業	③-I-3. 感染防止策の徹底	3,369,080	2,061,000
17	学校給食食材高騰対策事業	③-I-5. 生活・暮らしへの支援	5,587,680	5,079,000

番号	交付対象事業の名称	国の経済対策との関係	交付金事業に要した経費	交付金充当額
18	園芸作物農家への省エネ機器導入対策補助金	④-I. 原油価格高騰対策	8,235,000	7,522,000
19	農業資材高騰対策補助金	④-I. 原油価格高騰対策	27,473,000	25,096,000
20	道路旅客運送事業者事業継続支援金	④-I. 原油価格高騰対策	1,850,000	1,421,000
21	高齢者福祉施設運営補助金	④-I. 原油価格高騰対策	15,300,000	13,976,000
22	高校生等生活応援給付金	④-IV. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	13,300,000	10,217,000
23	鏡野町物価高騰対応臨時給付金	④-IV. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	19,390,000	14,895,000
24	鏡野町物価高騰対応臨時給付金	④-IV. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	46,100,000	35,412,000
25	学校給食調理場機器更新事業	③-I-3. 感染防止策の徹底	16,489,000	14,988,000
26	鏡野町粗飼料高騰緊急対策助成金	④-II. エネルギー・原材料・食料等安定供給対策	3,945,100	3,604,000
27	鏡野町出産・子育て応援事業	④-I. 原油価格高騰対策	8,800,000	1,341,000
		合計	339,277,357	289,624,000

II. 事業評価個表 (令和4年度)

番号	交付対象事業の名称				
1	社会福祉協議会補助金				
実施計画の概要	①新型コロナウイルス感染症の影響により低迷する地域活動を支援するため、社会福祉協議会が実施する事業の業務体制強化及び安定した運営に向け、人件費及び事務費を対象として補助金を交付する。 ②補助金 ③人件費補助金 33,000,000円 運営費補助金 11,529,000円 ④鏡野町社会福祉協議会				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	交付金事業に関する主要政策・施策 鏡野町第2次総合計画（平成28年度～令和7年度） 1 ころあたたかい福祉の里づくり 1-3 地域福祉の推進 ・町内福祉団体（社会福祉協議会）への支援を行います。  目標： 安定した経営状態に近づくことができた団体数 1団体				
事業開始年度	令和4年度		事業終了（予定）年度		令和4年度
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標	単位		
	町内の事業者を支援する	支援を受けた団体数	成果実績	事業者	1
			目標値	事業者	1
			達成度	%	100
	交付金事業の定性的な成果及び評価等				
地域福祉の拠点を運営する社会福祉協議会において、コロナ禍の影響による事業の縮小を余儀なくされていたが、感染対策や衛生管理を行い、通所介護事業、ガンパランド事業について運営努力により前年度実績を上回る安定的な運営を続けることに寄与した。 また、利用者のアンケート結果によると、利用者の90%が70歳以上の高齢者で、月2～3回または週に1回の利用している方が約52%だった。利用目的はガンパランドの60.2%が最多だった。施設利用の満足度については、各項目とも「やや満足」「満足」の回答で65.72%の評価を得ることに大きくつながった。					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標	単位	令和4年度	年度	年度
補助金の支払い	活動実績	件	2		
	活動見込	件	2		
	達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等	令和4年度	年度	年度	備考	
総事業費	40,900,000				
交付金充当額	37,179,000				
交付金事業の担当課室	鏡野町総合福祉課				
交付金事業の評価課室	鏡野町総合福祉課				

Ⅱ. 事業評価個表 (令和4年度)

番号	交付対象事業の名称				
2	高齢者等タクシー料金助成事業				
実施計画の概要	①新型コロナウイルス感染症対策として、混雑を回避して移動するためタクシー利用を促し、移動控えによる消費の落ち込みの軽減を図るとともに、利用率低下に苦しむタクシー事業者の経営を後押しする。 ②委託料 ③1ヶ月1,150,000円×11ヶ月 ④65歳以上で運転免許証を保有していない町民等				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	交付金事業に関する主要政策・施策 鏡野町第2次総合計画(平成28年度～令和7年度) 1 ころあたたかい福祉の里づくり 1-4 高齢者福祉の推進 ・ 町内指定事業者への支援を行います。  目標：利用者証申請者数 500人				
事業開始年度	令和4年度		事業終了(予定)年度		令和4年度
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標	単位		
	日常生活の利便性の向上	タクシー利用者証申請者数	成果実績	人	585
			目標値	人	500
			達成度	%	117
	交付金事業の定性的な成果及び評価等				
混雑を回避して移動するタクシーの利用が促され、移動控えによる消費の落ち込みの軽減に寄与したと考えられる。また利用率低下に苦しむ事業者の経営の後押しとなっている。					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	年度
	タクシー利用者証申請受付回数	活動実績	回	585	
		活動見込	回	500	
達成度		%	117		
交付金事業の総事業費等	令和4年度	年度	年度	備考	
総事業費	11,058,080				
交付金充当額	10,052,000				
交付金事業の担当課室	鏡野町総合福祉課				
交付金事業の評価課室	鏡野町総合福祉課				

II. 事業評価個表 (令和4年度)

番号	交付対象事業の名称					
3	鏡野町大学生等生活応援給付金給付事業					
実施計画の概要	①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③経費内訳 ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）					
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	①コロナ禍においてアルバイト等の機会が減少し、生活が困窮している大学生等を支援する。 ②補助金 ③60千円×250人 ④鏡野町出身の大学生等					
交付金事業に関する主要政策・施策	鏡野町第2次総合計画（平成28年度～令和7年度） 3 創造豊かな教育・文化の里づくり 3-2生涯学習の推進 ・生涯にわたって学習するテーマを持ち、学習してもらう。					
目標	支援を受けた大学生等 225人					
事業開始年度	令和4年度		事業終了（予定）年度		令和4年度	
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標	単位			
	大学生等の経済生活の改善	給付申請人数	成果実績	人	212	
			目標値	人	250	
			達成度	%	84.8	
交付金事業の定性的な成果及び評価等						
新型コロナウイルスの感染拡大により、アルバイト収入や仕送りの減少など、大学生の保護者、また大学生本人について経済的に大きな影響が生じていたが、本交付金事業により大学生等の生活を応援することで学びの継続に寄与することができた。						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	年度	年度
	給付決定された人数	活動実績	人	209		
		活動見込	人	250		
達成度		%	83.6			
交付金事業の総事業費等	令和4年度	年度	年度	備考		
総事業費	12,540,000					
交付金充当額	11,399,000					
交付金事業の担当課室	鏡野町生涯学習課					
交付金事業の評価課室	鏡野町生涯学習課					

II. 事業評価個表 (令和4年度)

番号	交付対象事業の名称					
4	健康の町かがみのファン創出事業					
実施計画の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③経費内訳 ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	①アフターコロナに向けて観光を強化するため、健康の町かがみのプロモーション本部の運営及びDMO設立に向けた支援を行う。 ②負担金 ③5,785千円 ④健康の町かがみのエコツーリズム推進協議会					
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	交付金事業に関する主要政策・施策 鏡野町第2次総合計画（平成28年度～令和7年度） 2 地域経済を支える里づくり 2-5 観光の振興 ・町内観光団体（中略）への育成・支援を行います。  目標：着地型観光商品による経済効果 13,000千円					
事業開始年度	令和4年度		事業終了（予定）年度		令和4年度	
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標	単位			
	経済効果を上げる	経済効果	成果実績	千円	12,026	
			目標値	千円	13,000	
			達成度	%	92.5	
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
鏡野町のエコツーリズムの推進に向けた各種事業を行い、季刊コンテンツやパンフレットによる戦略的な情報発信や、関西圏を中心とした各種PR・プロモーション、5千人を超えた会員制ファンクラブの運用などを行うと共に、DMO法人の設立に向けた準備会議や手続き等を進め、アフターコロナに向けた観光推進体制の強化を図りましたが、新型コロナウイルスの影響が残る中で経済効果については目標に届かなかったが、一定の効果はあった。						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標	単位	令和4年度	年度	年度	
	ファンクラブ人数	活動実績	人	5,150		
		活動見込	人	5,000		
達成度		%	103			
交付金事業の総事業費等	令和4年度	年度	年度	備考		
総事業費	5,785,000					
交付金充当額	5,259,000					
交付金事業の担当課室	鏡野町産業観光課					
交付金事業の評価課室	鏡野町産業観光課					

II. 事業評価個表 (令和4年度)

番号	交付対象事業の名称				
5	地域特産物振興事業補助金				
実施計画の概要	①新型コロナウイルス感染症の影響を受ける地域経済の農業者の所得向上による発展を図るため、収益性の高い地域特産物の推進を行う。 ②補助金 ③5,344千円 ④町指定の地域特産物の作付を行った農家				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	交付金事業に関する主要政策・施策 鏡野町第2次総合計画(平成28年度～令和7年度) 2 地域経済を支える里づくり 2-1 農業の振興 ・農業者の生産活動に対する支援を行います。  目標：特産物生産面積 3,300a				
事業開始年度	令和4年度		事業終了(予定)年度		令和4年度
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標	単位		
	特産物の生産調整面積を拡大させる	特産物の生産面積	成果実績	m <sup>2</sup>	4,407
			目標値	m <sup>2</sup>	6,200
			達成度	%	71.1
	交付金事業の定性的な成果及び評価等				
コロナ禍におけるいわゆる巣ごもりによる外食産業の需要低迷や燃料高騰による水稻生産者への影響を軽減するため転作を推進した。転作面積が増加することにより農家の所得向上、後継者の就農意欲が高められた。 転作(生産調整)実績 4,407m <sup>2</sup> (前年比137%)					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	年度
	申請件数	活動実績	件	82	
		活動見込	件	85	
達成度		%	96.5		
交付金事業の総事業費等	令和4年度	年度	年度	備考	
総事業費	4,859,500				
交付金充当額	4,417,000				
交付金事業の担当課室	鏡野町産業観光課				
交付金事業の評価課室	鏡野町産業観光課				

II. 事業評価個表 (令和4年度)

番号	交付対象事業の名称				
6	起業支援事業				
実施計画の概要	①新型コロナウイルス感染症の影響を受けた地域経済の活性化、生産性向上を図るため、起業家に対する支援を行う。 ②補助金 ③1,000千円×10件 ④新規創業者				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	交付金事業に関する主要政策・施策 鏡野町第2次総合計画（平成28年度～令和7年度） 2 地域経済を支える里づくり 2-4 商工業の振興 ・地域商工業者を支える事業に取り組みます。  目標：新規創業者 8社（者）				
事業開始年度	令和4年度		事業終了（予定）年度		令和4年度
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標	単位		
	町内で多くの方に創業してもらう	創業者数	成果実績	人	9
			目標値	人	8
			達成度	%	112.5
	交付金事業の定性的な成果及び評価等				
コロナ禍の厳しい経済状況である中、商工会と連携し起業相談を行い、補助制度を紹介することで起業を後押しすることができ、目標を上回る9人の起業があった。					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	年度
	補助金の支払い	活動実績	回	9	
		活動見込	回	8	
達成度		%	112.5		
交付金事業の総事業費等	令和4年度	年度	年度	備考	
総事業費	7,088,000				
交付金充当額	6,443,000				
交付金事業の担当課室	鏡野町産業観光課				
交付金事業の評価課室	鏡野町産業観光課				

II. 事業評価個表 (令和4年度)

番号	交付対象事業の名称				
7	新規就農奨励事業				
実施計画の概要	①新型コロナウイルス感染症により弱った地域農業の発展を支える中核者の育成を行う。 ②補助金 ③就農奨励金 400千円×3名(1年目) 就農奨励金 300千円×3名(2年目及び3年目) ④新規就農者				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	交付金事業に関する主要政策・施策 鏡野町第2次総合計画(平成28年度～令和7年度) 2 地域経済を支える里づくり 2-1 農業の振興 ・ 農業者の生産活動を支える事業に取り組みます。  目標：新規就農者 2名				
事業開始年度	令和4年度		事業終了(予定)年度		令和4年度
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標	単位		
	地域農業の担い手を増やす	新規就農者数	成果実績	人	5
			目標値	人	2
			達成度	%	250
	交付金事業の定性的な成果及び評価等				
コロナ禍におけるいわゆる巣ごもりによる外食産業の需要低迷や燃料高騰による農業就労意欲が低下する中、就農希望者の初期投資を支援することにより就農意欲を徐々に高めることができた。 新規就農者 5名(前年比167%)					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	年度
	1～3年目の奨励金支払い	活動実績	回	6	
		活動見込	回	5	
達成度		%	120		
交付金事業の総事業費等	令和4年度	年度	年度	備考	
総事業費	2,100,000				
交付金充当額	1,909,000				
交付金事業の担当課室	鏡野町産業観光課				
交付金事業の評価課室	鏡野町産業観光課				

II. 事業評価個表 (令和4年度)

番号	交付対象事業の名称					
8	恩原高原スキー場臨時管理事業					
実施計画の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③経費内訳 ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	①アフターコロナの観光需要に備えるため、恩原高原スキー場のレンタルハウスの改修及びリフトの更新を行う。 ②工事請負費 ③レンタルハウス屋根改修工事 12,052千円 減速機オーバーホール・減速機更新、原動滑車ゴム交換 工事及び自在軸継手整備工事 25,080千円 ④鏡野町					
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	交付金事業に関する主要政策・施策 鏡野町第2次総合計画（平成28年度～令和7年度） 2 地域経済を支える里づくり 2-5 観光の振興 ・町内観光団体（中略）への育成・支援を行います。  目標： スキー場利用者 50,000人					
事業開始年度	令和4年度		事業終了（予定）年度		令和4年度	
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標	単位			
	安全に快適に利用できる状態になっている	利用者数	成果実績	人	44510	
			目標値	人	50000	
			達成度	%	89	
交付金事業の定性的な成果及び評価等						
コロナに関する規制等も緩和され、スキー場入込客数は令和3年度と比較して4,512人増加した。スキー客を安全に輸送するための計画的なリフト整備は予定通り滞りなく実施された。また、レンタルハウスについても雨漏り等が改善され、利用者の利便性と指定管理者の負担（清掃、修繕等に要するもの）軽減に繋がった。						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	年度	年度
	工事完了件数	活動実績	件	2		
		活動見込	件	2		
達成度		%	100			
交付金事業の総事業費等	令和4年度	年度	年度	備考		
総事業費	37,131,600					
交付金充当額	33,752,000					
交付金事業の担当課室	鏡野町産業観光課					
交付金事業の評価課室	鏡野町産業観光課					

II. 事業評価個表 (令和4年度)

番号	交付対象事業の名称				
9	がん検診等事業				
実施計画の概要	①新型コロナウイルス感染症の影響による受診控えを低減するため、個別健診等を無償化し、その経費を負担する。 ②委託料 ③20・30歳代及び生活保護受給者健診委託料 10,516円 × 45人 = 473,220円 子宮頸がん検診委託料 7,057円 × 660人 = 4,657,620円 乳がん健診委託料 視触診+マンモ1方向 8,183円×420人 = 3,436,860円 視触診+マンモ2方向 8,752円×170人 = 1,487,840円 ④検診対象者				
①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③経費内訳 ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）					
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	交付金事業に関する主要政策・施策 鏡野町第2次総合計画（平成28年度～令和7年度） 1 ころあたたかい福祉の里づくり 1-2 健康づくりの推進 ・ 町民の健康づくりに関する施策を総合的かつ計画的に策定し、推進します。  目標：大腸がん検診受診率 20%				
事業開始年度	令和4年度		事業終了（予定）年度		令和4年度
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標	単位		
	町民が自分自身で健康管理を行う	大腸がん検診受診率	成果実績	%	18
			目標値	%	20
			達成度	%	89.8
交付金事業の定性的な成果及び評価等					
病院で受ける個別検診の受診者数は、子宮頸がん検診・乳がん検診ともに、令和3年度より令和4年度は減少し、集団検診での受診者数が回復した結果となったが、本交付金で財政面の懸念が緩和されたことにより、十分な予算を確保でき、検診全体の拡充に繋がり、受診控えを起すことなく、希望者が受診できる環境を整備できた。					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	年度
	集団検診実施回数	活動実績	回	14	
		活動見込	回	14	
		達成度	%	100	
交付金事業の総事業費等	令和4年度	年度	年度	備考	
総事業費	7,927,691				
交付金充当額	7,199,000				
交付金事業の担当課室	鏡野町健康推進課				
交付金事業の評価課室	鏡野町健康推進課				

II. 事業評価個表 (令和4年度)

番号	交付対象事業の名称						
10	インフルエンザワクチン接種事業						
実施計画の概要	①新型コロナウイルス感染症の影響で医療機関の負担が増加していることから、インフルエンザの流行を抑えて負担軽減に繋げる。 ②委託料 ③インフルエンザ予防接種(65歳以上) 4,200円×3,200人 インフルエンザ予防接種(中学生まで) 4,200円×1,560人 ④予防接種対象者						
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	交付金事業に関する主要政策・施策 鏡野町第2次総合計画(平成28年度～令和7年度) 1 ころあたたかい福祉の里づくり 1-2 健康づくりの推進 ・町民一人ひとりが主体的に健康づくりに取り組めるよう推進します。  目標: 接種率 60%						
事業開始年度	令和4年度		事業終了(予定)年度		令和4年度		
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標	単位				
	感染を防止する	接種率(65歳以上)	成果実績	%	67		
			目標値	%	60		
			達成度	%	111.7		
交付金事業の定性的な成果及び評価等							
新型コロナウイルスと季節性インフルエンザの同時流行に備え、定期接種の年齢(65歳以上)以外に、6か月から中学3年生に相当する年齢に任意接種として接種費用を全額助成とすることにより、インフルエンザの流行を抑えることができた。							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	年度	年度	
	接種者人数		活動実績	人	3,142		
			活動見込	人	4,800		
		達成度	%	65.5			
交付金事業の総事業費等	令和4年度	年度	年度	年度	備考		
総事業費	17,850,670						
交付金充当額	16,226,000						
交付金事業の担当課室	鏡野町健康推進課						
交付金事業の評価課室	鏡野町健康推進課						

II. 事業評価個表 (令和4年度)

番号	交付対象事業の名称				
11	RPA及びAI-OCR推進事業				
実施計画の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③経費内訳 ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	①コロナ禍における業務負担増大の影響を軽減するため、業務効率化に資するRPA及びAI-OCRの運用を行う。 ②委託料 ③RPAフル機能版ライセンス（12か月）購入費 891千円 RPA実行版ライセンス（12か月）購入費 462千円 AI-OCRライセンス購入費 1,320千円 オンラインサポートRPAシナリオ構築委託料 440千円 ④鏡野町				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	交付金事業に関する主要政策・施策 鏡野町第2次総合計画（平成28年度～令和7年度） 4 快適な生活環境の里づくり 4-7 地域情報化の推進 ・DX推進に向け、業務の効率化を図ります。  目標：RPAシナリオ作成件数 5件				
事業開始年度	令和4年度		事業終了（予定）年度		令和4年度
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標	単位		
	業務の効率化を図る	シナリオ作成件数	成果実績	件	3
			目標値	件	5
			達成度	%	60
	交付金事業の定性的な成果及び評価等				
コロナ禍において業務量が増加している中、業務効率化を図ることを目的として、RPA及びAI-OCRを導入した。本交付金で財政面の懸念が緩和されたことにより、速やかな環境整備が出来たとともに、業務の自動化等により業務効率の向上に寄与した。					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標	単位	令和4年度	年度	年度
シナリオ作成件数	活動実績	件	3		
	活動見込	件	5		
	達成度	%	60		
交付金事業の総事業費等	令和4年度	年度	年度	備考	
総事業費	3,113,000				
交付金充当額	2,830,000				
交付金事業の担当課室	鏡野町くらし安全課				
交付金事業の評価課室	鏡野町くらし安全課				

Ⅱ. 事業評価表 (令和4年度)

番号	交付対象事業の名称				
12	ICT支援員及びスクールソーシャルワーカー配置事業				
実施計画の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③経費内訳 ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	①コロナ禍におけるICTを活用した授業を教師がスムーズに行うため、ICT支援員を配置する。また、臨時休校や新型コロナの感染拡大に不安を抱える児童生徒の心のケアを行うため、スクールソーシャルワーカーを配置する。 ②委託料 ③ICT支援員 委託料 4千円×年間1,068時間×1.1 = 4,700千円 スクールソーシャルワーカー 講師給与 3,806千円 講師採用費・講師管理費・講師研修費 121千円 研究開発費・コンサルティング費 22千円 社会保険料 11千円 ④鏡野町内の小中学校				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	交付金事業に関する主要政策・施策 鏡野町第2次総合計画(平成28年度～令和7年度) 3 創造豊かな教育・文化の里づくり 3-1学校教育の充実 ・児童・生徒に対し、教育支援の充実に努めます。  目標: ICT支援を受けられた学校数 8校				
事業開始年度	令和4年度		事業終了(予定)年度		令和4年度
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標	単位		
	ICT支援を受けられるよう整備を行う	ICT支援を受けられた学校数	成果実績	校	8
			目標値	校	8
			達成度	%	100
	交付金事業の定性的な成果及び評価等				
ICT支援員を配置できたことで、コロナの濃厚接触などで学校に登校できない児童生徒に対して、オンラインで授業を配信したり、課題のやりとりをするための、教員の技術支援を行うことができた。 スクールソーシャルワーカーを配置したことで、不安を抱える児童生徒の心のケアを行うことができた。					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	年度
	ICT支援を受けられた学校数	活動実績	校	8	
		活動見込	校	8	
達成度		%	100		
交付金事業の総事業費等	令和4年度	年度	年度	備考	
総事業費	8,659,200				
交付金充当額	7,871,000				
交付金事業の担当課室	鏡野町学校教育課				
交付金事業の評価課室	鏡野町学校教育課				

II. 事業評価個表 (令和4年度)

番号	交付対象事業の名称				
13	中学校スクールバス過密対策運行事業				
実施計画の概要	①新型コロナウイルス感染症対策として、過密を避けるため町内の中学校のスクールバスを増便する。 ②委託料 ③人件費 9千円 × 25日 × 12か月 × 1.1 = 2,970千円 諸経費 195千円 × 12か月 × 1.1 = 2,574千円 ④委託事業者				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	交付金事業に関する主要政策・施策 鏡野町第2次総合計画(平成28年度～令和7年度) 3 創造豊かな教育・文化の里づくり 3-1 学校教育の充実 ・生徒に対し、教育支援の充実に努めます。  目標：安全な登下校ができた遠距離通学生徒数 62人				
事業開始年度	令和4年度		事業終了(予定)年度		令和4年度
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標	単位		
	生徒が安全に登下校できる	遠距離通学生徒数	成果実績	人	65
			目標値	人	62
			達成度	%	104
	交付金事業の定性的な成果及び評価等				
鏡野中学校のスクールバスの内、奥津地域から中学校運行する29人乗りマイクロバス「奥津線」については、バスにより通学する生徒が令和4年度には25名おり、運転手を含めると乗車率は89.7%となります。また、実際の通学時には運転席、助手席は使用しないことから、補助席を含めた後部座席27席を25名で使用すると後部座席の利用率は92.5%と非常に過密な状態になります。下校便は、部活動や委員会活動などで生徒によって下校時間が異なるため、2便に分乗するようになりますが、登校便は対象の生徒が全員1便に乗車するため、コロナウィルス感染症の感染防止の観点から1便あたり12~13名が乗車するように登校便を2便に分け、後部座席の利用率を44.4~48.1%としました。この結果、スクールバス利用者間の集団感染は発生することは無く、安全な通学環境を整備することができました。					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標	単位	令和4年度	年度	年度
バス運行回数	活動実績	回	190		
	活動見込	回	190		
	達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等	令和4年度	年度	年度	備考	
総事業費	5,544,000				
交付金充当額	5,039,000				
交付金事業の担当課室	鏡野町学校教育課				
交付金事業の評価課室	鏡野町学校教育課				

II. 事業評価個表 (令和4年度)

番号	交付対象事業の名称					
14	防水屋外用AED設置事業					
実施計画の概要	①新型コロナウイルス感染防止対策として、接触リスクを抑えた心肺蘇生を行うため、町内の小中学校にAEDを配置する。 ②備品購入費 ③AED(屋内用) 310,750円×11台= 3,419千円 ④鏡野町内の小中学校					
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	交付金事業に関する主要政策・施策 鏡野町第2次総合計画(平成28年度～令和7年度) 3 創造豊かな教育・文化の里づくり 3-1 学校教育の充実 ・教育環境・条件の整備・充実に努めます。  目標: 感染リスクを抑えることができた小学校数 5校					
事業開始年度	令和4年度		事業終了(予定)年度		令和4年度	
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標	単位			
	感染リスクを抑えられるようAEDが設置できる	感染リスクを抑えることができた小学校数	成果実績	校	5	
			目標値	校	5	
			達成度	%	100	
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
町内の小中学校へAEDを設置することによって、感染リスクを抑えた心肺蘇生法を行うことができ、感染防止策の徹底に努めることができた。						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	年度	年度
感染リスクを抑えることができた小学校数		活動実績	校	5		
		活動見込	校	5		
		達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等	令和4年度	年度	年度	備考		
総事業費	2,562,296					
交付金充当額	2,329,000					
交付金事業の担当課室	鏡野町学校教育課					
交付金事業の評価課室	鏡野町学校教育課					

II. 事業評価個表 (令和4年度)

番号	交付対象事業の名称				
15	小中学校情報機器整備事業費				
実施計画の概要	①コロナ禍におけるオンライン・遠隔教育のための校務用パソコン及び教師用タブレットを整備する。 ②備品購入費(費用) ③校務用パソコン 154千円×12台 教師用タブレット 63千円×8台 ④鏡野町内の小中学校				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	交付金事業に関する主要政策・施策 鏡野町第2次総合計画(平成28年度～令和7年度) 3 創造豊かな教育・文化の里づくり 3-1 学校教育の充実 ・教育環境・条件の整備・充実に努めます。  目標: データ管理が良好に保たれたPC台数 20台				
事業開始年度	令和4年度		事業終了(予定)年度		令和4年度
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標	単位		
	パソコンのデータ管理が良好に保たれる	データ管理が良好に保たれたPC台数	成果実績	台	20
			目標値	台	20
			達成度	%	100
	交付金事業の定性的な成果及び評価等				
各学校にPCやタブレット数を増やせたことで、オンラインで授業配信をしたり、クラスを分けて少人数で授業を実施することができ、感染した児童生徒への対応だけでなく、感染予防の観点からも効果があった。					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標	単位	令和4年度	年度	年度
	データ管理が良好に保たれたPC台数	活動実績	台	20	
		活動見込	台	20	
		達成度	%	100	
交付金事業の総事業費等	令和4年度	年度	年度	備考	
総事業費	2,319,460				
交付金充当額	2,108,000				
交付金事業の担当課室	鏡野町学校教育課				
交付金事業の評価課室	鏡野町学校教育課				

II. 事業評価個表 (令和4年度)

番号	交付対象事業の名称					
16	防犯カメラ設置事業					
実施計画の概要	①教職員がコロナ対応の中であっても防犯対策を維持しつつ、部外者との接触や直接現場に行く機会を減らすため防犯カメラを設置し、感染拡大防止及び学校業務の負担軽減を図る。 ②備品購入費(資産:物品) ③防犯カメラ設置 957,385円(南小4台) 防犯カメラ設置 802,285円(大野小3台) 防犯カメラ設置 791,395円(鶴喜小3台) 防犯カメラ設置 818,015円(香々美小3台) ④鏡野町内の小学校					
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	交付金事業に関する主要政策・施策 鏡野町第2次総合計画(平成28年度～令和7年度) 3 創造豊かな教育・文化の里づくり 3-1学校教育の充実 ・教職員の負担軽減となるよう教育環境の整備・充実に努めます。  目標: 負担軽減を図れた小学校数 4校					
事業開始年度	令和4年度		事業終了(予定)年度		令和4年度	
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標	単位			
	学校業務の負担軽減を図り安全に生活できる	負担軽減を図れた学校数	成果実績	校	4	
			目標値	校	4	
			達成度	%	100	
交付金事業の定性的な成果及び評価等						
防犯カメラを設置することによって、教職員が部外者との接触をさげ、コロナ禍であっても防犯対策を維持でき、感染防止の徹底に努めることができた。						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	年度	年度
	負担軽減を図れた学校数	活動実績	人	4		
		活動見込	人	4		
達成度		%	100			
交付金事業の総事業費等	令和4年度	年度	年度	備考		
総事業費	3,369,080					
交付金充当額	2,061,000					
交付金事業の担当課室	鏡野町学校教育課					
交付金事業の評価課室	鏡野町学校教育課					

II. 事業評価個表 (令和4年度)

番号	交付対象事業の名称					
17	学校給食食材高騰対策事業					
実施計画の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③経費内訳 ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	①コロナ禍において高騰する食材費について、値上がり部分の負担を保護者に求めないこととする。 ②賄材料費 ③小学校 30円 × 126,274食 中学校 30円 × 65,325食 ④交付金支払先：鏡野町 効果を受ける対象：学校給食の提供を受ける町内小中学校の児童・生徒の保護者					
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	交付金事業に関する主要政策・施策 鏡野町第2次総合計画(平成28年度～令和7年度) 3 創造豊かな教育・文化の里づくり 3-1 学校教育の充実 ・学校給食における食材費高騰分の負担を保護者に求めないことで子育て支援サービスの充実に努めます。 目標：負担が軽減された児童・生徒数 971人					
事業開始年度	令和4年度		事業終了(予定)年度		令和4年度	
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標	単位			
	給食費の負担軽減	負担軽減できた児童・生徒数	成果実績	人	971	
			目標値	人	971	
			達成度	%	100	
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
学校給食において、コロナ禍で高騰する食材費高騰分の負担を保護者に求めないことにより、子育て支援及び子育て世帯に対する支援となった。						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	年度	年度
負担軽減できた児童・生徒数		活動実績	人	971		
		活動見込	人	971		
		達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等	令和4年度	年度	年度	備考		
総事業費	5,587,680					
交付金充当額	5,079,000					
交付金事業の担当課室	鏡野町学校給食共同調理場					
交付金事業の評価課室	鏡野町学校給食共同調理場					

II. 事業評価個表 (令和4年度)

番号	交付対象事業の名称					
18	園芸作物農家への省エネ機器導入対策補助金					
実施計画の概要	①コロナ禍において燃料費の高騰の影響を受ける農家を支援する。 ②補助金 ③補助上限額1,500千円 × 15人 ④町内に加温ハウスを有する施設園芸農家かつ次のいずれかに該当する者 ・認定農業者または認定新規就農者 ・10a以上の加温ハウスを有する					
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	交付金事業に関する主要政策・施策 鏡野町第2次総合計画（平成28年度～令和7年度） 2 地域経済を支える里づくり 2-1 農業の振興 ・農業者の生産活動に対する支援を行います。  目標：燃料費高騰の影響が緩和された農家 15農家					
事業開始年度	令和4年度		事業終了（予定）年度		令和4年度	
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位		
	燃料費高騰の影響が緩和される	燃料費高騰の影響が緩和された農家	成果実績	件	8	
			目標値	件	15	
			達成度	%	53.3	
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
加温ハウスにおける燃料高騰は農家所得に著しい影響を与えていたが、省エネ機器導入を支援することにより今後の燃料高騰に対しても影響が緩和できるよう対策を行うことができた。						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	年度	年度
補助金の支払い		活動実績	人	8		
		活動見込	人	15		
		達成度	%	53.3		
交付金事業の総事業費等	令和4年度	年度	年度	年度	備考	
総事業費	8,235,000					
交付金充当額	7,522,000					
交付金事業の担当課室	鏡野町産業観光課					
交付金事業の評価課室	鏡野町産業観光課					

II. 事業評価個表 (令和4年度)

番号	交付対象事業の名称				
19	農業資材高騰対策補助金				
実施計画の概要	①コロナ禍において燃料費の高騰の影響を受ける農家を支援する。 ②補助金 ③水稲作付面積から10aを控除した面積1反あたり3千円 $90,000a \times 3千円 \div 10a$ R3.10~R4.6に購入した石油燃料1Lあたり15円 $290,000リットル \times 15円$ ④・水稲作付面積10a以上の者 ・町内に加温ハウスを有し、施設園芸を行っている認定農業者等または10a以上の加温ハウスを有する者				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	交付金事業に関する主要政策・施策 鏡野町第2次総合計画(平成28年度~令和7年度) 2 地域経済を支える里づくり 2-1 農業の振興 ・農業者の生産活動に対する支援を行います。  目標：燃料費高騰の影響が緩和された農家 水稲10a超 1,143人 燃油 15人				
事業開始年度	令和4年度		事業終了(予定)年度		令和4年度
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標	単位		
	離農を防止する	農業者数	成果実績	人	2,639
			目標値	人	2,657
			達成度	%	99
	交付金事業の定性的な成果及び評価等				
水稲生産については米価のコロナ禍のいわゆる巣ごもりによる米価の低迷もあり、燃料資材の高騰が重なり、大きく影響を受けていたが助成を行うことにより所得の維持が図られた。 また、加温ハウスで生産を行っている園芸農家については燃料高騰による所得減少対策として直接的な支援を行うことにより生産者の生産意欲を高めることができた。					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標	単位	令和4年度	年度	年度
支援金交付人数	活動実績	人	794		
	活動見込	人	1,158		
	達成度	%	68.6		
交付金事業の総事業費等	令和4年度	年度	年度	備考	
総事業費	27,473,000				
交付金充当額	25,096,000				
交付金事業の担当課室	鏡野町産業観光課				
交付金事業の評価課室	鏡野町産業観光課				

II. 事業評価個表 (令和4年度)

番号	交付対象事業の名称						
20	道路旅客運送事業者事業継続支援金						
実施計画の概要	①コロナ禍において原油・物価高騰の影響を受ける町内の道路旅客運送事業者の安定的な運営を維持する。 ②補助金 ③バス100千円×18台 タクシー50千円×12台 ④町内の道路旅客運送事業者						
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	交付金事業に関する主要政策・施策 鏡野町第2次総合計画(平成28年度～令和7年度) 2 地域経済を支える里づくり 2-4 商工業の振興 ・地域商工業者を支える事業に取り組みます。  目標: 安定した運営を維持した事業者数 3事業者						
事業開始年度	令和4年度		事業終了(予定)年度		令和4年度		
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標	単位				
	経済的負担を軽減する	申請数	成果実績	件	2		
			目標値	件	3		
			達成度	%	66.7		
交付金事業の定性的な成果及び評価等							
コロナ禍の影響で観光旅行等が少なくなり、バスやタクシーの利用も減少し、なお、原油・物価高騰の影響により経営が落ち込む中、事業者への支援として固定費の助成が行えたことで、コロナ禍でも事業を続けることができた。							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	年度	年度	
	補助金の支払い		活動実績	件	2		
			活動見込	件	3		
		達成度	%	66.7			
交付金事業の総事業費等	令和4年度	年度	年度	備考			
総事業費	1,850,000						
交付金充当額	1,421,000						
交付金事業の担当課室	鏡野町産業観光課						
交付金事業の評価課室	鏡野町産業観光課						

II. 事業評価個表 (令和4年度)

番号	交付対象事業の名称					
21	高齢者福祉施設運営補助金					
実施計画の概要	①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③経費内訳 ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）					
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	①コロナ禍において原油・物価高騰の影響を受ける高齢者福祉施設の安定的な運営を維持する。 ②補助金 ③50千円×入居者306人 ④町内の高齢者福祉施設・事業所					
交付金事業に関する主要政策・施策	鏡野町第2次総合計画（平成28年度～令和7年度） 1 ころあたたかい福祉の里づくり 1-4 高齢者福祉の推進 ・ 町内指定事業者への支援を行います。					
事業開始年度	令和4年度		事業終了（予定）年度		令和4年度	
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標	単位			
	安定した運営を維持した施設・事業所	安定した運営を維持した施設・事業所数	成果実績	施設	15	
			目標値	施設	15	
			達成度	%	100	
交付金事業の定性的な成果及び評価等						
長期化する原油価格や物価の高騰により、事業所運営に大きな影響を受ける中、当補助金の対象となる全15施設306人分の補助金交付を行い、施設の負担軽減に寄与した。						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	年度	年度
	補助金の支払い	活動実績	件	15		
		活動見込	件	15		
達成度		%	100			
交付金事業の総事業費等	令和4年度	年度	年度	備考		
総事業費	15,300,000					
交付金充当額	13,976,000					
交付金事業の担当課室	鏡野町総合福祉課					
交付金事業の評価課室	鏡野町総合福祉課					

II. 事業評価個表 (令和4年度)

番号	交付対象事業の名称						
22	高校生等生活応援給付金						
実施計画の概要	①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③経費内訳 ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）						
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	①コロナ禍において原油・物価高騰に直面する高校生等がいる世帯を支援する。 ②補助金 ③50千円 × 320人 ④・高等学校等に在学している者を監護する町内に住所を有する者 ・町内に住所を有し高等学校等に在学している者を監護する者						
交付金事業に関する主要政策・施策	鏡野町第2次総合計画（平成28年度～令和7年度） 3 創造豊かな教育・文化の里づくり 3-2 生涯学習の推進 ・生涯にわたって学習するテーマを持ち、学習してもらう 目標： 支援を受けた保護者等 320人						
事業開始年度	令和4年度		事業終了（予定）年度		令和4年度		
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標	単位				
	経済的な影響を受ける高校生を支援する	支援を受けた高校生的人数	成果実績	人	266		
			目標値	人	320		
			達成度	%	83.1		
交付金事業の定性的な成果及び評価等							
高校生等を監護する世帯は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大と、それに伴う原油高・物価高騰により生活全般に大きな影響を受けていたが、本交付金による生活応援給付金を交付することで学びの継続に寄与することができた。							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	年度	年度	
	給付金交付人数		活動実績	人	266		
			活動見込	人	320		
		達成度	%	83.1			
交付金事業の総事業費等	令和4年度	年度	年度	備考			
総事業費	13,300,000						
交付金充当額	10,217,000						
交付金事業の担当課室	鏡野町生涯学習課						
交付金事業の評価課室	鏡野町生涯学習課						

II. 事業評価個表 (令和4年度)

番号	交付対象事業の名称				
23	鏡野町物価高騰対応臨時給付金				
実施計画の概要	①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③経費内訳 ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）				
	①コロナ禍における物価高騰に直面する18歳以下の住民に対し、その影響を緩和するため1人あたり1万円を給付する。 ②補助金 ③1,969人 × 10,000円 ④令和4年9月30日時点で住民票のある者				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	施策体系外事業 目標：物価高騰の影響が緩和された18歳以下の町民 1,969人				
事業開始年度	令和4年度		事業終了（予定）年度		令和4年度
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標	単位		
	経済的な影響を受ける町民を支援する	支援を受けた人数	成果実績	人	1,939
			目標値	人	1,969
			達成度	%	98.4
	交付金事業の定性的な成果及び評価等				
新型コロナウイルス感染症の影響が長期化し、原油高騰及び物価高騰の影響を受ける家計の負担軽減を目的に財政面での支援を行った。このことは、感染拡大抑制、経済の活性化に寄与した。					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標	単位	令和4年度	年度	年度
給付金交付人数	活動実績	人	1,939		
	活動見込	人	1,969		
	達成度	%	98.4		
交付金事業の総事業費等	令和4年度	年度	年度	備考	
総事業費	19,390,000				
交付金充当額	14,895,000				
交付金事業の担当課室	鏡野町総合政策室				
交付金事業の評価課室	鏡野町総合政策室				

Ⅱ. 事業評価個表 (令和4年度)

番号	交付対象事業の名称					
24	鏡野町物価高騰対応臨時給付金					
実施計画の概要	①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③経費内訳 ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）					
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	①コロナ禍における物価高騰に直面する65歳以上の住民に対し、その影響を緩和するため1人あたり1万円を給付する。 ②補助金 ③4,772人 × 10,000円 ④令和4年9月30日時点で住民票のある者					
事業開始年度	令和4年度		事業終了（予定）年度		令和4年度	
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標	成果実績	単位	4,610	
	経済的な影響を受ける町民を支援する	支援を受けた人数	目標値	人	4,772	
			達成度	%	96.6	
			交付金事業の定性的な成果及び評価等			
新型コロナウイルス感染症の影響が長期化し、原油高騰及び物価高騰の影響を受ける家計の負担軽減を目的に財政面での支援を行った。このことは、感染拡大抑制、経済の活性化に寄与した。						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	年度	年度
	給付金交付人数	活動実績	人	4,610		
		活動見込	人	4,772		
達成度		%	96.6			
交付金事業の総事業費等	令和4年度	年度	年度	備考		
総事業費	46,100,000					
交付金充当額	35,412,000					
交付金事業の担当課室	鏡野町総合政策室					
交付金事業の評価課室	鏡野町総合政策室					

II. 事業評価個表 (令和4年度)

番号	交付対象事業の名称					
25	学校給食調理場機器更新事業					
実施計画の概要	①町内の学校でコロナ感染者が増加しており、高圧洗浄による殺菌を確実にを行うため、機器の更新を行う。 ②工事請負費 ③システム食器・トレー洗浄機オーバーホール 14,740千円 現地搬入・据付・試運転・移設既存品接続費 1,749千円 ④鏡野町学校給食共同調理場					
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	交付金事業に関する主要政策・施策 鏡野町第2次総合計画(平成28年度～令和7年度) 3 創造豊かな教育・文化の里づくり 3-1 学校教育の充実 ・調理機器の整備・充実に努め、安心して給食が提供できるよう努めます。  目標: 感染対策につながった更新機器数 1台					
事業開始年度	令和4年度		事業終了(予定)年度		令和4年度	
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標	単位			
	安全で美味しい給食を提供する	感染対策につながった更新機器	成果実績	台	1	
			目標値	台	1	
			達成度	%	100	
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
機器の更新により、高圧洗浄による殺菌が確実にでき、安心して給食が提供できるようになった。						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	年度	年度
機器を更新する		活動実績	台	1		
		活動見込	台	1		
		達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等	令和4年度	年度	年度		備考	
総事業費	16,489,000					
交付金充当額	14,988,000					
交付金事業の担当課室	鏡野町学校給食共同調理場					
交付金事業の評価課室	鏡野町学校給食共同調理場					

II. 事業評価個表 (令和4年度)

番号	交付対象事業の名称					
26	鏡野町粗飼料高騰緊急対策助成金					
実施計画の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③経費内訳 ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	①コロナ禍における物価高騰に直面する畜産農家に対し、粗飼料の値上がり部分に補助を行うことで、農家の事業継続を支援するとともに、農家の生産意欲の向上を図る。 ②補助金 ③乳用牛 補助単価17,300円 × 99頭 = 1,713千円 肉用牛 補助単価16,900円 × 126頭 = 2,130千円 ④町内の畜産農家					
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	交付金事業に関する主要政策・施策 鏡野町第2次総合計画（平成28年度～令和7年度） 2 地域経済を支える里づくり 2-1 農業の振興 ・ 農業者の生産活動に対する支援を行います。  目標： 助成する頭数 乳用牛 103頭 肉用牛 128頭					
事業開始年度	令和4年度		事業終了（予定）年度		令和4年度	
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標	単位			
	廃業を防止する	助成した頭数	成果実績	件	231	
			目標値	件	231	
			達成度	%	100	
交付金事業の定性的な成果及び評価等						
飼料価格の高騰により畜産経営に影響を受けている農家等を緊急的に支援でき、一時的ではあるが経営安定及び経営の持続意欲の向上に繋げることができた。						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	年度	年度
	助成金交付件数	活動実績	件	231		
		活動見込	件	231		
達成度		%	100			
交付金事業の総事業費等	令和4年度	年度	年度	備考		
総事業費	3,945,100					
交付金充当額	3,604,000					
交付金事業の担当課室	鏡野町産業観光課					
交付金事業の評価課室	鏡野町産業観光課					

II. 事業評価個表 (令和4年度)

番号	交付対象事業の名称					
27	鏡野町出産・子育て応援事業					
実施計画の概要	①コロナ禍による物価高騰の中、全ての妊婦・子育て家庭がより安心して出産・子育てができるようになるため、妊娠届出時より妊婦や特に0歳から2歳の低年齢期の子育て家庭に寄り添い、面談や必要な支援につながる伴走型相談支援の充実を図り、妊娠届出や出生届出を行った妊婦等に対し経済的支援を行う。 ②扶助費 ③妊娠届出を行った(予定含む)妊婦 115人×50,000円=5,750,000円 出生届出を行った養育者(児童1人当たり) 65人×50,000円=3,250,000円 経費の2/3が国庫補助、1/6が都道府県負担、1/6が市町村負担となる ④妊娠届出を行った妊婦、出生届出を行った養育者					
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	交付金事業に関する主要政策・施策 鏡野町第2次総合計画(平成28年度～令和7年度) 1 ころあたたかい福祉の里づくり 1-6子育て支援の充実 ・町民ニーズの高い子育て支援サービスの充実に努めます。  目標: 妊婦及び子育て家庭 175人					
事業開始年度	令和4年度		事業終了(予定)年度		令和4年度	
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標	単位			
	妊婦及び子育て世代の負担軽減を図る	負担軽減ができた人数	成果実績	人	175	
			目標値	人	175	
			達成度	%	100	
交付金事業の定性的な成果及び評価等						
コロナ禍による物価高騰や原油価格高騰の中、妊婦・子育て世帯に対するアンケートや面談を行うことで妊婦・子育て世帯の現状を把握し必要な支援につながる伴走型支援の充実及び必要な物品等を購入するため経済的負担の軽減につながった。						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	年度	年度
	交付人数	活動実績	人	175		
		活動見込	人	175		
達成度		%	100			
交付金事業の総事業費等	令和4年度	年度	年度	備考		
総事業費	8,800,000					
交付金充当額	1,341,000					
交付金事業の担当課室	鏡野町子育て支援課					
交付金事業の評価課室	鏡野町子育て支援課					